

清新第一中学校 学校応援団 実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

清新第一中学校長 松木 千明
コーディネーター 坂崎 勉

2 ボランティア登録数（令和7年1月末現在）

学校応援団ボランティア数	一般ボランティア	15人
	学生ボランティア	0人

3 今年度の活動状況

応援団の種類・名称	活動状況(週、月、不定期)	ボランティア数 (実人数)
検定支援	英語・漢字検定の試験監督 (各学期2回で計6回)	13
特別支援学級書写手本作成・補助	不定期	2



4 今年度の成果と課題

<成 果>

昨年度同様、学校のニーズに合わせた活動を進めていただきました。

- ・英語検定、漢字検定はそれぞれ学期に1回の運営・試験監督等をしていただきました。3年目となり運営がスムーズに行えるよう改善しながら行いました。
- ・年4回、特別支援学級の書写の講師をしていただいています。今年度は12月にカラー筆ペンを使用しニューイヤーカーの作成をし、1月は新年の書初めの指導をしていただきました。
- ・3学期に花壇の整備・植栽。

<課 題>

- ・検定支援の増員や入れ替わる際の、仕事の手順等の引き継ぎを確実に行う。
- ・現在行っている活動に次年度はさらに広がりを持たせ、活動の充実を図っていく。

5 コーディネーターより

今年度の清新第一中学校、学校応援団では生徒たちがより良い学びと成長の機会を得られるよう活動に取り組みました。具体的には英検や漢検などの検定試験の試験官や試験中の先生への取り次ぎサポートを各年3回実施いたしました。普段生徒が通い慣れ、実力を発揮しやすい一中にて開催できるという学習環境づくりに少しでも貢献できていれば嬉しく思います。また、F組の書写のお手伝いを行いました。

さらに、学校の環境整備活動として花壇の整備や花植えを実施しました。毎年3月に巣立つ卒業生と4月に入学する新入生の門出を祝福するなど彩り豊かな学びの場をサポートしてまいりました。これらの活動を通じて子どもたちを支える意識を共有し、地域のつながりを今後も深め、生徒たちの成長を応援し続けてまいります。

6 学校長より

子どもが健全に成長を遂げていくためには、地域と一緒に子どもたちを育てるための連携が必要です。子どもたちのために何かをしてあげたいという思いから学校の教育活動を支援していただいている本校学校応援団は、真にこの連携の重要な構成要素の一つです。学校の教育環境整備や、教員の働き方改革を進めるうえでのお力添えなど、学校のニーズに合った活動を行っていただきました。生徒の様子や保護者・教職員との連携を図りながら学校を応援してほしいと考えております。

次年度はさらに連携を深め組織的に活動をしていきたいと思っています。一年間ありがとうございました。